

2019年4月1日

## 小児科に、過去に通院・入院された患者さんへ

### (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] バナジン酸法による直接ビリルビン測定値へのビリルビン光異性体の影響に関する研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 香川大学医学部小児科学 岡田仁 准教授  
この研究は、香川大学を主幹機関とする多施設共同研究として行います。

#### [研究の目的]

黄疸の検査にある直接ビリルビン測定法において、ビリルビン光異性体が測定値に影響することが知られていますが、どれくらい影響するかはわかっていません。どれくらい影響しているのかを調べ、検査精度の向上に役立てるためこの研究を行います。

#### [研究の方法]

##### ○対象となる患者さん

血液検査で高間接ビリルビン血症を呈し、採血後の残っている血清が0.5mL以上あった方(2019年4月1日から2022年3月31日の間に、香川大学医学部附属病院小児科及び下記研究組織に通院・入院された方)

##### ○利用する検体・診療情報

検体：血清

診療情報：高間接ビリルビン血症

#### [外部からの検体・診療情報の提供]

利用する外部施設所持の検体は、患者さん個人が特定できない状態とし、郵送で、下記の研究組織より本学へ提供されます。

#### [研究組織]

香川県立中央病院 小児科 川本昌平

#### [研究代表者]

香川大学医学部小児科学 岡田仁

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、

他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部小児科学 担当医師 岡田仁

電話 087-891-2171 FAX 087-891-8172